

平成24年度事業報告書

自 平成24年4月1日
至 平成25年3月31日

公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟

1. 運営の部

- (1) 第35回通常理事会 平成24年5月26日(土) 於 上野精養軒
第35回通常総会 平成24年5月26日(土) 於 上野精養軒
- (2) 第36回通常理事会 平成25年2月23日(土) 於 上野精養軒
第36回通常総会 平成25年2月23日(土) 於 上野精養軒
- (3) 青少年オーケストラ委員会の開催
役員会 平成25年3月28日(木) 於 東京音楽大学会議室
総会 平成25年3月30日(土) 於 東京音楽大学会議室

2. 事業の部

- (1) 世界アマチュアオーケストラフェスティバル in 静岡
(第40回全国アマチュアオーケストラフェスティバル静岡大会)
平成24年8月17日(金)～19日(日)
於 静岡市清水文化会館「マリナート」、「清水テルサ」
- (2) 第13回日本マスタースオーケストラキャンプ
平成25年2月9日(土)～11日(月・祝) 於 京都府民ホール「アルティ」
- (3) 第29回トヨタ青少年オーケストラキャンプ
平成25年3月27日(水)～30日(土) 於 東京音楽大学
- (4) トヨタ自動車㈱との提携によるトヨタコミュニティコンサートの実施
- (5) JAOのホームページを活用した広報活動事業
- (6) 文化庁主催 第27回国民文化祭・とくしま2012への参加
平成24年9月1日(土)～12月14日(金)
オーケストラの祭典=12月9日(日) 於 徳島文理大学むらさきホール
- (7) 国際交流事業
 - ①ドイツアマチュアオーケストラ連盟(BDLO)との連携
「シンフォニーオーケストラのためのワークショップ」への参加
平成24年5月25日(金)～29日(火) 参加者9名
於 ドイツ連邦共和国テューリンゲン州ヴァイマール
 - ②認定NPO法人世界アマチュアオーケストラ連盟(NPO-WFAO)との連携
 - ・世界アマチュアオーケストラフェスティバル in 静岡へ海外16カ国から106名が参加
 - ・第29回トヨタ青少年オーケストラキャンプへ台湾・韓国から8名が参加

以上

平成 24 年度事業報告書
付 属 明 細 書

I. 運営の部

1. 各種会議及びその決定事項

開催年月日	会議名	項 目
平成 24 年 5 月 26 日	第 35 回通常理事会	1. 平成 23 年度事業報告案並びに収支決算案を理事会承認、総会へ付議 2. 「正会員資格規則」「役員報酬等及び費用に関する規則」「入会金・会費規則」の改訂案を理事会承認、総会へ付議 3. 第 42 回全国フェスティバルの開催地承認 4. 各種事業に関する報告 5. 会員の資格喪失について報告
平成 24 年 5 月 26 日	第 35 回通常総会	1. 平成 22 年度事業報告案並びに収支決算案の承認 2. 「正会員資格規則」「役員報酬等及び費用に関する規則」「入会金・会費規則」の改訂案承認 3. 各種事業に関する報告 4. 会員の資格喪失について報告
平成 25 年 2 月 23 日	第 36 回通常理事会	1. 平成 24 年度補正予算案を理事会承認、総会へ付議 2. 平成 25 年度事業計画並びに予算案を理事会承認、総会へ付議 3. 役員改選案を理事会承認、総会へ付議 4. 第 43 回全国フェスティバルの開催地承認 5. 新規会員の入会承認 6. 各種事業に関する報告
平成 25 年 2 月 23 日	第 36 回通常総会	1. 平成 24 年度補正予算案の承認 2. 平成 25 年度事業計画並びに予算案の承認 3. 役員改選案の承認

		4. 各種事業に関する報告 5. 新規会員の入会報告
平成 25 年 3 月 30 日	青少年オーケストラ委員会	1. 第 30 回キャンプの実施案の検討 及び以降の開催候補地について

2. 社員の異動について

社員種別	員 数		増 減 数	備 考
	平成 25 年 3 月 31 日現在	平成 24 年 3 月 31 日現在		
正会員	136	137	1 会員減	
計	136	137	1 会員減	

会員数はこの 10 年の減少傾向に変わりはなく、平成 24 年度は 1 会員の減少となった。法人の管理運営費用を会費収入に依存している本連盟にとっては、会員の維持・獲得が急務であるため、今後も最重点課題として取り組んでいきたい。但し、期中に平成 25 年度から加盟する団体の申込みを 3 団体受け付けている。

II. 事業の部

1. 全国フェスティバルの開催

本連盟設立以来毎年開催してきた全国フェスティバルは、平成 24 年度は第 40 回フェスティバルを、静岡県静岡市で開催した。第 40 回フェスティバルは本連盟の国際交流部門を分離して設立した「認定 NPO 法人世界アマチュアオーケストラ連盟」との共催により、世界各国から参加者を募っての「世界アマチュアオーケストラフェスティバル in 静岡」として開催した。

開催概要は次のとおり。

名 称：世界アマチュアオーケストラフェスティバル in 静岡
(第 40 回全国アマチュアオーケストラフェスティバル静岡大会)

期 間：平成 24 年 8 月 17 日 (金) ～19 日 (日)
19 日に「フェスティバルコンサート」を開催

会 場：静岡市清水文化会館「マリナート」、「清水テルサ」

研修曲目：

フェスティバル青少年オーケストラ：ベートーヴェン／「レオノーレ」序曲第 3 番
エルガー／弦楽セレナード ホ短調

フェスティバル社会人オーケストラ A：ラヴェル／「ラ・ヴァルス」「ボレロ」

フェスティバル社会人オーケストラ B：マーラー／交響曲第 2 番「復活」

指 揮 者：道端大輝 (青少年オーケストラ)、松尾葉子 (社会人オーケストラ)

参 加 者：684 名 (内海外参加者 16 カ国 106 名)

コンサート入場者：1,110 名

本フェスティバルは、世界各国から 16 ヶ国 106 名の参加者を迎え、世界フェスティバルとして開催したことを大きな特色としている。演奏参加者のみならず、各国のオーケストラ代表者・指導者が一堂に会し、「WFAO 会議」を開催。各国の現況や今後の交流についての意見交換と WFAO 委員長他による「オーケストラ活動における青少年教育」についての講演が行われた。また、最終日に開催した「世界青少年オーケストラフォーラム」にはフェスティバルの参加した青少年全員が集い、5 名の各国青少年代表者による「オーケストラ活動の意義や夢」についての発表や駐日ベネズエラ大使によるベネズエラ青少年オーケストラの活動紹介等が行われ、「世界青少年オーケストラフォーラム 2012 共同宣言」を採択した。

本フェスティバルには、例年同様高円宮妃殿下のご来臨を賜り、また前回に続き来賓として近藤誠一文化庁長官のご出席に預かり、「世界青少年オーケストラフォーラム」及び「フェスティバルコンサート」をご視察いただいた。

2. マスターズオーケストラキャンプの開催

平成 24 年度のマスターズオーケストラキャンプの概要は次のとおり。

名 称：高円宮殿下メモリアル第 13 回日本マスターズオーケストラキャンプ

期 日：平成 25 年 2 月 9 日（土）～ 11 日（月・祝）

会 場：京都市 京都府民ホール「アルティ」

研修曲目：モーツァルト／ディベルティメント K.138

バーバー／弦楽のためのアダージョ

林 光／裸の島

武満 徹／黒い雨

講 師：森 悠子、野村朋亨

参 加 者：76 名

公開リハーサル入場者：約 130 名

平成 23 年度キャンプ、特別講師に同志社大学教授の中野民夫先生をお迎えし、中野先生の提唱するワークショップの手法を取り入れ、実験的な取り組みを含めて実りある「オーケストラキャンプ」となった。

参加者は弦楽四重奏の単位でグループを組み、グループの集合体という形でオーケストラ楽曲を研修した。それぞれのグループのメンバーは固定せず、研修の進捗に応じ異なる参加者とグループを組み、また個々のグループにおいて、各奏者が互いに背を向けてお互いの姿を見ることができない状況で演奏する等、この取り組みは、参加者が同じ楽器の他の奏者に依存せず、同じグループの他の楽器の音を聴きながら自発的に演奏する必然性が生じる点において画期的な取り組みであり、グループの集合体としてのオーケストラからはかつてないほど生き活きとして魅力的な響が奏でられることとなった。

3. 青少年オーケストラキャンプの開催

名 称：第 29 回トヨタ青少年オーケストラキャンプ
期 間：平成 25 年 3 月 27 日（水）～30 日（土）
会 場：東京都豊島区 東京音楽大学
研修曲目：サン＝サーンス／交響曲第 3 番「オルガン付き」
 ショスタコーヴィチ／ヴァイオリン協奏曲第 1 番
 レスピーギ／交響詩「ローマの松」
指揮者：広上淳一
講 師：楽器毎に 1～2 名、計 18 名のプロ奏者
参加者：173 名（内、海外参加者 2 カ国 8 名）

青少年オーケストラキャンプは 2 年を 1 期とし、2 年目には特別演奏会を開催し成果を発表する。平成 24 年度はその 1 年目にあたり、東京音楽大学を会場として開催した。2 年目の平成 25 年度は記念すべき第 30 回キャンプとして「日本青少年交響楽団特別演奏会」を「サントリーホール」にて開催することが決定している。

本キャンプでは、台湾・韓国から 4 名ずつ 8 名の海外参加者を受け入れ、青少年同士の国際交流の機会を提供した。また、キャンプ開催地への地域貢献のため 2 年 1 期の 1 年目に実施している「トヨタ楽器の友だち大集合」には、東京都内の小学生から高校生まで 95 名が参加し、楽器毎に講師の指導を体験した。

本キャンプ 4 日目の 30 日には「青少年オーケストラ委員会」が開催され、第 30 回記念演奏会開催の期となる平成 25 年度のオーケストラキャンプの企画並びに第 31 回以降のキャンプ開催地について話し合いが行われた。

4. 広報活動事業

・「トヨタコミュニティコンサート」の実施

「トヨタコミュニティコンサート」は『音楽を通じて地域文化の振興に貢献すること』を目的に、トヨタ自動車(株)並びに各地域のトヨタ販売会社グループと連携し、JAO 加盟のオーケストラの公演を支援して開催される演奏会。公演回数は平成 24 年度末で 1415 回を数え、入場者数は延べ 114 万人を超えている。平成 24 年度は、A1 方式 2 回、A2 方式 8 回、B 方式 34 回の合計 44 回のコンサートが開催され、本連盟が実施支援を行った。

以上

平成24年度 収支計算書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(単価：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	(105,000)	(306,548)	(▲201,548)	
基本財産利息収入	105,000	306,548	▲201,548	定期預金利息
入会金・会費収入	(8,960,000)	(8,910,000)	(50,000)	
入会金収入	30,000	30,000	0	1団体
正会員会費収入	6,800,000	6,750,000	50,000	135団体
賛助会員会費収入	2,130,000	2,130,000	0	25団体、1個人
事業収益	(15,898,000)	(16,398,890)	(▲500,890)	
全国フェスティバル事業収入	6,995,000	6,995,400	▲400	入場料・参加料・広告料
青少年キャンプ事業収入	4,020,000	4,339,000	▲319,000	参加料
マスターズキャンプ事業収入	1,788,000	1,788,000	0	参加料、広告料
広報活動事業収入	3,095,000	3,276,490	▲181,490	TCC関係
補助金収入	(27,400,000)	(27,330,548)	(69,452)	
地方公共団体補助金収入	4,500,000	4,500,000	0	静岡県、静岡市
民間補助金収入	22,900,000	22,830,548	69,452	トヨタ自動車㈱ 他
雑収入	(293,000)	(322,224)	(▲29,224)	
受取利息収入	3,000	2,224	776	
雑収入	290,000	320,000	▲30,000	懇親会費
事業活動収入計	52,656,000	53,268,210	▲612,210	

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
2. 事業活動支出				
事業費支出	(40,705,000)	(40,823,910)	(▲118,910)	別紙事業費内訳参照
臨時雇用賃金支出	943,000	943,040	▲40	
福利厚生費支出	6,413,000	6,551,464	▲138,464	
会議費支出	730,000	764,534	▲34,534	
旅費交通費支出	14,607,000	14,636,088	▲29,088	
通信運搬費支出	1,471,000	1,466,770	4,230	
消耗品費支出	1,537,000	1,430,204	106,796	
印刷製本費支出	1,105,000	989,740	115,260	
賃借料支出	3,648,000	3,804,043	▲156,043	
保険料支出	211,000	112,552	98,448	
諸謝金支出	9,200,000	9,351,780	▲151,780	
広報費支出	231,000	189,630	41,370	
雑支出	609,000	584,065	24,935	
管理費支出	(15,091,000)	(14,875,151)	(215,849)	
役員報酬支出	3,600,000	3,600,000	0	
給料手当支出	3,600,000	3,525,540	74,460	
会議費支出	1,070,000	1,073,386	▲3,386	
旅費交通費支出	1,208,000	1,071,560	136,440	
通信運搬費支出	335,000	319,307	15,693	
消耗品費支出	580,000	600,063	▲20,063	
印刷製本費支出	189,000	189,000	0	2012年度版JA0関係資料
光熱水料費支出	216,000	214,213	1,787	
賃借料支出	3,273,000	3,273,408	▲408	
保険料支出	41,000	40,726	274	労働保険料
租税公課支出	279,000	278,800	200	消費税
雑支出	700,000	689,148	10,852	
事業活動支出計	55,796,000	55,699,061	96,939	
当期収支差額	▲3,140,000	▲2,430,851	▲709,149	
前期繰越収支差額	10,755,197	10,755,197		
次期繰越収支差額	7,615,197	8,324,346	▲709,149	

[注記]

- ・借入金限度額非該当
- ・債務負担額非該当

事業費内訳

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(単位：円)

科目	全国フェスティバル 事業費	青少年キャンプ 事業費	マスターズキャンプ 事業費	広報活動事業費	合計
臨時雇用賃金	111,400			831,640	943,040
福利厚生費	4,591,138	1,470,326	490,000		6,551,464
会議費	78,606	524,894	138,904	22,130	764,534
旅費交通費	4,713,252	8,994,310	754,900	173,626	14,636,088
通信運搬費	564,616	258,535	98,304	545,315	1,466,770
消耗品費	842,696	195,957	213,528	178,023	1,430,204
印刷製本費	842,100		147,640		989,740
賃借料	2,350,131	956,110	497,802		3,804,043
保険料	62,620	49,932			112,552
諸謝金	3,687,264	4,695,709	968,807		9,351,780
広報費	13,230			176,400	189,630
雑費	357,477	42,975	58,615	124,998	584,065
事業別合計	18,214,530	17,188,748	3,368,500	2,052,132	40,823,910
年間予算	18,214,000	17,143,000	3,278,000	2,070,000	40,705,000
予算との差異	▲ 530	▲ 45,748	▲ 90,500	17,868	▲ 118,910

正味財産増減計算書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(単価：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	(306,548)	(104,399)	(202,149)
基本財産受取利息	306,548	104,399	202,149
② 受取入会金	(30,000)	(30,000)	(0)
受取入会金	30,000	30,000	0
③ 受取会費	(8,880,000)	(9,080,000)	(▲200,000)
正規会員受取会費	6,750,000	6,800,000	▲50,000
賛助会員受取会費	2,130,000	2,280,000	▲150,000
④ 事業収益	(16,398,890)	(16,489,755)	(▲90,865)
全国フェスティバル事業収益	6,995,400	6,791,800	203,600
青少年キャンプ事業収益	4,339,000	4,388,500	▲49,500
マスターズキャンプ事業収益	1,788,000	1,923,000	▲135,000
広報活動事業収益	3,276,490	3,386,455	▲109,965
⑤ 受取補助金等	(27,330,548)	(40,374,606)	(▲13,044,058)
受取地方公共団体補助金	4,500,000	4,000,000	500,000
受取民間補助金収入	22,830,548	36,374,606	▲13,544,058
⑥ 雑収益	(322,224)	(308,448)	(13,776)
受取利息	2,224	3,448	▲1,224
雑収益	320,000	305,000	15,000
経常収益計	53,268,210	66,387,208	▲13,118,998
(2) 経常費用			
① 事業費	(40,823,910)	(50,719,734)	(▲9,895,824)
臨時雇用賃金	943,040	1,090,000	▲146,960
福利厚生費	6,551,464	6,208,236	343,228
会議費	764,534	1,350,482	▲585,948
旅費交通費	14,636,088	12,441,308	2,194,780
通信運搬費	1,466,770	1,867,061	▲400,291
消耗品費	1,430,204	1,252,131	178,073
印刷製本費	989,740	800,580	189,160
賃借料	3,804,043	6,810,858	▲3,006,815
保険料	112,552	11,980	100,572
諸謝金	9,351,780	7,719,990	1,631,790
広報費	189,630		189,630
支払助成金		10,581,139	▲10,581,139
雑費	584,065	585,969	▲1,904

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
② 管理費	(14,878,355)	(15,599,777)	(▲721,422)
役員報酬	3,600,000	3,600,000	0
給料手当	3,525,540	3,681,150	▲155,610
会議費	1,073,386	1,049,422	23,964
旅費交通費	1,071,560	1,698,425	▲626,865
通信運搬費	319,307	364,345	▲45,038
什器備品減価償却額	3,204	43,013	▲39,809
消耗品費	600,063	558,685	41,378
印刷製本費	189,000	194,775	▲5,775
光熱水料費	214,213	244,363	▲30,150
賃借料	3,273,408	3,164,208	109,200
損害保険料	40,726	53,908	▲13,182
租税公課	278,800	178,200	100,600
雑費	689,148	769,283	▲80,135
経常費用計	55,702,265	66,319,511	▲10,617,246
当期経常増減額	▲2,434,055	67,697	▲2,501,752
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	(0)	(7,056)	(▲7,056)
什器備品廃棄損		7,056	▲7,056
経常外費用計	0	7,056	▲7,056
当期経常外増減額	0	▲7,056	7,056
当期一般正味財産増減額	▲2,434,055	▲44,339,359	41,905,304
一般正味財産期首残高	11,376,337	55,715,696	▲44,339,359
一般正味財産期末残高	8,942,282	11,376,337	▲2,434,055
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	44,400,000	▲44,400,000
指定正味財産期首残高	44,400,000	0	44,400,000
指定正味財産期末残高	44,400,000	44,400,000	0
III 正味財産期末残高	53,342,282	55,776,337	▲2,434,055

貸借対照表

(平成25年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
流動資産			
現金預金	6,348,587	9,111,793	▲ 2,763,206
未収金	5,168,717	6,392,829	▲ 1,224,112
前払金	510,000	0	510,000
流動資産合計	12,027,304	15,504,622	▲ 3,477,318
固定資産			
基本財産			
基本財産積立預金	44,400,000	44,400,000	0
基本財産合計	44,400,000	44,400,000	0
その他の固定資産			
什器備品	12	3,216	▲ 3,204
敷金	617,924	617,924	0
その他の固定資産合計	617,936	621,140	▲ 3,204
固定資産合計	45,017,936	45,021,140	▲ 3,204
資産合計	57,045,240	60,525,762	▲ 3,480,522
II 負債の部			
流動負債			
未払金	3,262,029	4,352,962	▲ 1,090,933
預り金	440,929	396,463	44,466
流動負債合計	3,702,958	4,749,425	▲ 1,046,467
負債合計	3,702,958	4,749,425	▲ 1,046,467
III 正味財産の部			
指定正味財産	44,400,000	44,400,000	0
(うち基本財産への充当額)	(44,400,000)	(44,400,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
一般正味財産	8,942,282	11,376,337	▲ 2,434,055
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	53,342,282	55,776,337	▲ 2,434,055
負債及び正味財産合計	57,045,240	60,525,762	▲ 3,480,522

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

有形固定資産は、定額法により償却する。ただし、取得した翌年度より償却を開始する。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預金、未収金、前払金、未払金及び預り金を含めている。

ただし、特定目的預金については資金の範囲から除外している。なお、前期末及び当期末残高は下記4に記載する通りである。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式を採用している。

2. 基本財産の増減及びその残高は、次の通りである。

(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
定期預金	44,400,000	0	0	44,400,000
合 計 (基本金)	44,400,000	0	0	44,400,000

3. 基本財産の内訳は、次の通りである。

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
定期預金	44,400,000	(44,400,000)	(0)	(0)
合 計	44,400,000	(44,400,000)	(0)	(0)

4. 次期繰越収支差額(資金)の内容は、次の通りである。

(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現金預金	9,111,793	6,348,587
未 収 金	6,392,829	5,168,717
前 払 金	0	510,000
合 計	15,504,622	12,027,304
未 払 金	4,352,962	3,262,029
預 り 金	396,463	440,929
合 計	4,749,425	3,702,958
次期繰越収支差額	10,755,197	8,324,346

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高は、次の通りである。

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
什器備品	4,301,862	4,301,850	12
合 計	4,301,862	4,301,850	12

財 産 目 録

(平成25年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
(1) 現金預金		
現金手元有高	376,311	
普通預金 三菱東京UFJ銀行	4,810,795	
普通預金 十六銀行	159,537	
普通預金 三井住友銀行	371,919	
普通預金 静岡銀行	376,886	
普通預金 みずほ銀行	253,139	
現金預金合計	6,348,587	
(2) 未収金 第29回TYOC協賛金他	5,168,717	
(3) 前払金 第30回TYOC会場費の一部	510,000	
流動資産合計		12,027,304
2 固定資産		
(1) 基本財産積立預金		
定期預金 三菱東京UFJ銀行	10,000,000	
定期預金 十六銀行	10,000,000	
定期預金 三井住友銀行	10,000,000	
定期預金 静岡銀行	10,000,000	
定期預金 みずほ銀行	4,400,000	
基本財産合計	44,400,000	
(2) その他の固定資産		
什器備品 保管庫・机・椅子等	12	
敷金 光陽ビル敷金	617,924	
その他の固定資産合計	617,936	
固定資産合計		45,017,936
資産合計		57,045,240
II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 預り金 源泉所得税	440,929	
(2) 未払金 第29回TYOC経費	3,262,029	
流動負債合計		3,702,958
負債合計		3,702,958
正味財産		53,342,282